

トビラシステムズ、「SNS型投資詐欺」の独自調査レポート公開 投資名目 LINE に誘導の「詐欺 SMS」は 7.2 倍に急増

昨今、著名人の写真等を悪用した偽広告から LINE グループ等に誘導し、投資名目で金銭をだまし取る「SNS型投資詐欺」が多発し社会問題となっています。

特殊詐欺やフィッシング詐欺の対策サービスを提供するトビラシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、以下「トビラシステムズ」）は、調査データや実例をもとに、「SNS型投資詐欺」の実態と対策についてまとめた独自調査レポートを公開します。

■社会問題化する「SNS型投資詐欺」被害額 277 億円

SNS などを使って非対面で接触し、投資名目で金銭をだまし取る「SNS型投資詐欺」の被害が多発しています。警察庁の発表によると、2023年の SNS 型投資詐欺の認知件数は 2,271 件、被害額は約 277.9 億円に上ります。

著名人の写真等を悪用した偽広告の例（トビラシステムズ調べ）



昨今は、SNS 上に表示された偽広告から LINE グループに誘導し、メッセージをやり取りする中で、投資名目で金銭をだまし取る手法が多発しています。偽広告に著名人の写真が無断で使用される事案が多発しており、被害にあった著名人が政府に対して提言するなど、大きな社会問題となっています。

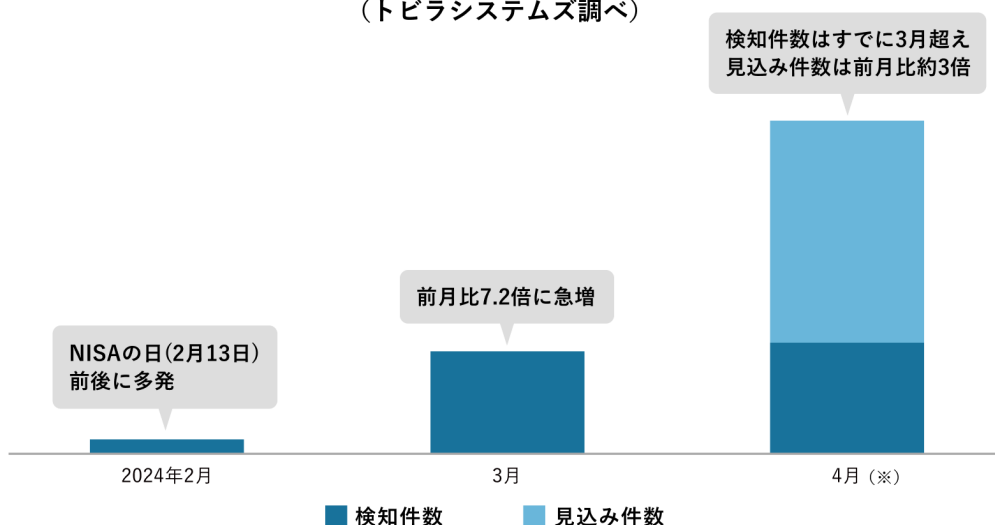
■【独自調査】投資関連の詐欺SMS、3月は7.2倍増、4月も増加続く

トピラスシステムズの調査では、「株」「新NISA」など投資関連のキーワードを含む詐欺SMSの急増が確認されています。

投資関連の詐欺SMSの検知件数は、2024年3月は2月に比べて**7.2倍に急増**しています。さらに4月は、**4月10日時点ですでに3月の検知件数を超えています**。当社調査で、4月の見込み件数は3月の約3倍まで増加する可能性があります。投資関連の詐欺SMSは多い時に1日あたり数万件規模で発生しており、引き続き増加が懸念されます。

投資関連の詐欺SMS件数推移

(トピラスシステムズ調べ)



※ 検知件数は2024年4月1日～10日の集計値。見込み件数は2024年4月1日～10日の検知件数の平均値から推測。

投資関連の詐欺SMSにはURLが添付され、投資名目のLINEグループに誘導するものが大半を占めています。

投資関連の詐欺SMS文面例 (トピラスシステムズ調べ)

新しいNISA株儲け研修プログラムがスタートしました!登録最終日、今すぐ参加してください >> <https://>

毎朝8時にその日の上昇株をオススメするイベントが今なら無料で参加 >> <https://>

株式投資の達人サークル >> <https://>

《株式市場の古典的な技術学習と実践》佐藤先生と一緒に株市で安定して利益を得ましょう: <https://>

■ 「先生」からのメッセージで信用させ... 「SNS 型投資詐欺」の手口

SNS 型投資詐欺が行われる LINE グループでは、著名人を名乗る人物や、「先生」や「アシスタント」を名乗る人物が、投資に関する情報やアドバイスなどのメッセージを日々投稿します。また「先生」や「アシスタント」は、参加者に対して個別にメッセージを送る場合もあります。

さらに LINE グループの中には、参加者を信じ込ませるための人物（サクラ）が存在している場合があります。「先生のおかげで利益が出た」「先生の指示どおりにやって成功した」などのメッセージが頻繁に投稿されます。

メッセージのやり取りを重ねて参加者を信じ込ませたのち、架空の投資話を持ちかけ、指定の口座に振り込ませるなどして金銭をだまし取ります。投資名目の架空のサイトやアプリに登録するよう指示し、画面上では利益が出ているように表示して信じ込ませたり、出金したいと伝えると事前に説明のなかった手数料を求めたりして、繰り返し振り込ませる手口も見られています。



投資名目のLINEグループの中には「先生」や「アシスタント」があり、投資のアドバイスや情報を投稿している。また、サクラと思われる参加者から「先生」を称賛する言葉などが頻繁に投稿される。



LINEグループ内で「機関投資家の担当者」を名乗る人物と個別LINEでやり取り

LINEから投資名目のサイトに誘導されアカウントを作成するよう指示を受けた

インターネットバンキングを使って30分以内に入金するよう求められた

■ 「SNS 型投資詐欺」の特徴

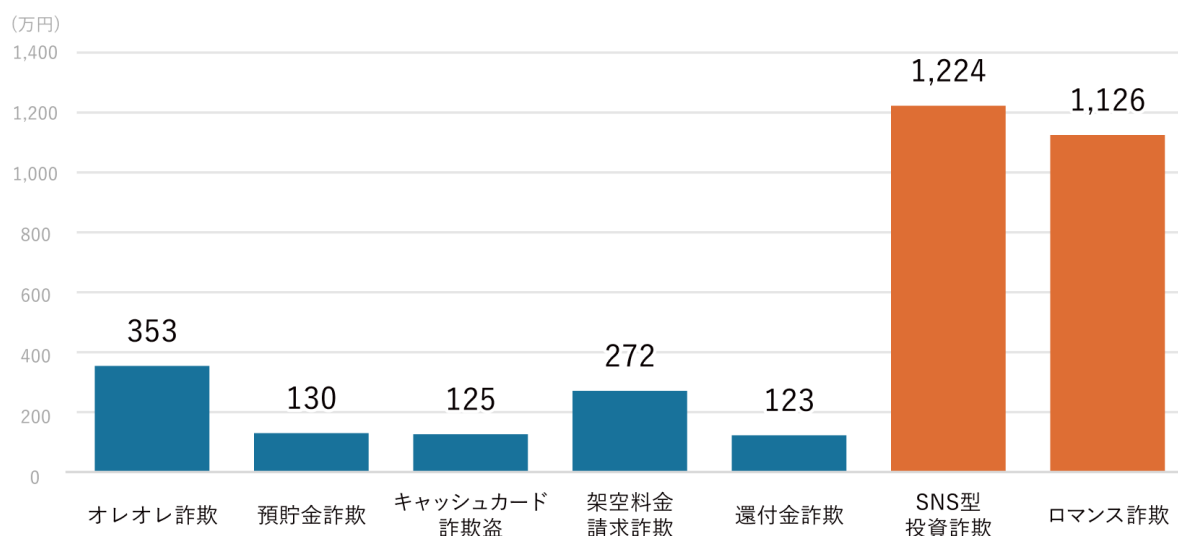
SNS 型投資詐欺は、特殊詐欺のように電話や訪問で接触し金銭を詐取する手法とは異なり、非対面でのメッセージのやり取りを経て金銭を詐取する手法が特徴です。

だましの手口のおもな特徴

	SNS型投資詐欺	特殊詐欺
最初の接触手段	SNS	電話やSMS(ショートメッセージ)
連絡手段	LINE	電話
金銭の詐取までにかける時間	比較的長い →メッセージのやり取りを重ねて信用させ、金銭をだまし取る	短い →「今日中に」「今すぐに」などの言葉で支払いを急がせる
だましの手口の特徴	将来へ向けて期待させる内容 例： 「将来のための投資」 「絶対に利益が出る」 「必ず成功する」	不安をあおる内容 例： 「未納料金がある」 「支払わないと裁判になる」 「事故を起こして示談金が必要」

さらに、SNS 型投資詐欺は特殊詐欺に比べて 1 件あたりの平均被害額が大きく、被害が深刻化しています。

詐欺手口別 1件あたりの被害額



(警察庁の統計をもとにトピラスシステムズで作成)

■「SNS 型投資詐欺」の対策

SNS 型投資詐欺にご注意ください。日頃から以下の点に注意してください。

- 身に覚えのないメールや SMS が届いた場合、文面に添付された URL に触らない
- LINE 等の SNS グループに自動追加されないように設定する。知らない SNS グループへ追加や招待をされた場合は安易に参加しない
- SNS で知り合った人から投資の勧誘があっても安易に信用したり、お金を振り込んだりしない
- SNS で知り合った人から投資関連のサイトへの登録や、アプリのインストール等を求められても、安易に応じない
- 相手が金融商品取引業の登録業者かどうか金融庁のホームページで確認する。無登録業者とは契約をしない
- 振込先に個人名義の銀行口座を指定される場合や、振り込みの度に違う口座を指定される場合は詐欺を疑い、振り込まない

不安を感じた場合は、家族や友人、警察など、周囲の信頼できる人に相談してください。

■トビラシステムズの迷惑 SMS 対策サービスについて

トビラシステムズは、迷惑 SMS 対策アプリ「トビラフォンモバイル」のほか、当社の迷惑情報データベースを使用したモバイル向け迷惑 SMS 対策サービスを各通信事業者から提供しています。迷惑 SMS 対策のツールとしてご活用ください。

モバイル向けサービス：

<https://tobilaphone.com/mobile/>

■広告ブロックアプリ「280blocker」について

トビラシステムズの広告ブロックアプリ「280blocker」は、インターネット上の広告コンテンツをブロックするアプリです。ブラウザやアプリ上の広告が消え、見たいコンテンツをスムーズに閲覧することができます。偽広告の誤タップを防ぐ対策ツールの一つとしてもご活用いただけます（※）。

※インターネット上やアプリ内のすべての広告をブロックできるわけではありません

「280blocker」公式サイト

<https://280blocker.net/>

■トビラシステムズについて



テクノロジーで社会課題の解決を目指し、特殊詐欺やフィッシング詐欺、グレーゾーン犯罪撲滅のためのサービスを提供しています。詐欺電話・詐欺SMS等の情報を収集・調査してデータベースを構築し、自動でフィルタリングする「迷惑情報フィルタサービス」は、固定電話、モバイル、ビジネス向けに展開し月間約1,500万人にご利用いただいています。

公式サイト

<https://tobila.com/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

トビラシステムズ株式会社

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目 5-12 パシフィックスクエア名古屋錦7F

担当：管理部 広報 岩渕

TEL：050-3646-6670（直通）

FAX：052-253-7692

URL：<https://tobila.com/>